

下水道事業評価(令和4年度)

担当課

上下水道総務課

1 事業情報

実施方針	IV 下水道事業の経営の健全化	施策目標	1 経営基盤を強化し経営の健全化に努めます	施策	② 適正な下水道使用料の検討
------	-----------------	------	-----------------------	----	----------------

2 事業評価の概要

項目	内容								
施策目標	将来にわたり安定した下水道サービスを市民に提供するため、経営基盤の強化に努めます。								
施策	今後、人口の減少や節水機器の普及などによる下水道使用料(収入)の減少、施設の老朽化に伴う更新費用(支出)の増大が想定されます。今後も引き続き、経費の削減や維持管理に努めつつ健全な下水道経営を実現するため、適正な経費回収率などを指標とした下水道使用料について検討します。								
取組内容、数値目標及びスケジュール(単年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>類似団体及び県内事業者等必要に応じ対象事業体を抽出し、下水道使用料の調査・分析を行います。</li> <li>経費回収率等を比較、分析し適正な下水道使用料について検討します。</li> </ul>								
期間	令和4年4月	～	令和5年3月						
予算額 決算額	予算額			決算額			執行率		
	単位:千円	総事業費	収益的支出	資本的支出	総事業費	収益的支出	資本的支出	単位:%	
	事業費計	0	0	0	0	0	0		
	工事費	0			0				
	原材料費	0			0				
	委託料	0			0				
	賃借料	0			0				
	その他	0	0		0				
人件費	770			770			100%		

3 中間評価(事業の進捗状況)

執行状況	上半期執行額	0千円	事業進捗度	B 予定どおりの進捗
	上半期執行率	—		
進捗状況	類似団体及び県内事業者等の下水道使用料の調査・分析を行いました。			

4 終了時評価(事業の達成状況)

達成状況	中核市及び県内事業者の下水道使用料及び経費回収率に関する情報を収集し、比較、分析を行いました。
------	---

5 指標

指標	R4	R5	R6
指標名			
算出式・根拠			
指標名			
算出式・根拠			
指標名			
算出式・根拠			

6 視点評価及び総合評価

視点	評価項目	視点評価	視点	評価項目	視点評価
有効性	指標や目標値の達成度	A	説明責任	意見や苦情に対する適切な対応	B
	目的に対する実施内容	A		情報発信の実施	B
効率性	業務のプロセス改善(創意工夫)	A	組織学習	職員の知識向上のための取組み	B
	投入した費用・労力に対する成果	B		知識の伝達	B
評価理由(特記事項)					総合評価
経費回収率等の経営指標について検証及び分析した内容を、係内で共有し、職員の知識及び組織能力の更なる向上を行います。					B

7 今後の実施方針等

事業を実施する上での課題及び改善方針	今後の実施方針
財政収支を把握し、経費回収率等の経営指標を基に、適正な下水道使用料の検証を行います。	現状維持で継続